



Oohiradai Newspaper

# 大平台だより

神崎町立米沢小学校

2026年5月8日第5号名上健一

— ほんき やるき げんき のある米沢っ子 —

## 「1年生を迎える会」を開催しました



入学から1カ月が過ぎ、1年生も学校生活に慣れてきた中、令和8年度の児童会による「1年生を迎える会」が開催されました。

1年生は3・4年生が作る花道を通り、5・6年生に手を引かれて入場。全校児童を前に行われた自己紹介では、緊張しながらも大きな声で立派に発表できました。

続いて、2年生から生活科で育てた花の種が贈られ、5年生が企画したレクリエーション「じゃんけん列車」などで、会場は学年を越えた笑顔と歓声に包まれました。

校長先生からは、友達を作る「3つの魔法」として「挨拶をする・名前を覚える・やさしくする」というお話がありました。

最後は1年生全員が笑顔で退場し、全校の絆が深まる温かい時間となりました。お兄さん・お姉さんたちと仲良くなり、1年生がさらに大きく成長していく姿を、全校で見守っていきたいと思います。

# GW 明け～「日常」へと戻るステップを大切に～

ゴールデンウィーク(以下 GW)が終わり、学校に活気ある子どもたちの声に戻ってきました。GW 中、ご家庭でゆっくり過ごされたり、お出かけを楽しんだり、それぞれの思い出ができたことと思います。

さて、この時期に大切にしたいのは、心と体の「慣らし運転」です。大人でも休み明けは体のだるさを感じることがありますが、子どもたちにとってはなおさらです。以下の点について、ぜひご家庭でも温かく見守っていただければ幸いです。

## 1. 「生活リズム」を急がず取り戻す

連休中に夜更かしや朝寝坊の習慣がつくと、朝の登校がつらく感じられがちです。「早くしない！」と急かすのではなく、「昨日はよく眠れたかな？」といった声掛けから始め、少しずつ就寝・起床時間を整えていきましょう。

## 2. 「小さなサイン」に耳を傾ける

「お腹が痛い」「学校に行きたくない」といった言葉や、いつもより口数が少ない、イライラしているといった様子が見られるかもしれません。これは、連休の楽しさと日常の緊張感の間で心が揺れ動いているサインです。まずは「そうなんだね」と気持ちを受け止め、安心感を与えてあげてください。

## 3. 「学校での楽しみ」を話題に

「今日はどんな授業があるの？」よりも、「誰と遊ぶのが楽しみ？」「給食は何か？」といった、リラックスできる話題から学校への意識を向けてみてください。スモールステップで、学校への期待感を高めていければと思います。

### 保護者の皆様へ

この時期は、保護者の皆様も連休の疲れが出やすい頃です。完璧を目指さず、まずは「元気に送り出せれば 100 点」という気持ちで、ゆとりを持って接してあげてください。

学校でも、子どもたちが無理なく学校生活に戻れるよう、一人ひとりの様子を丁寧に見守ってまいります。気になることがあれば、いつでも遠慮なく担任までご相談ください。

# シェイクアウト訓練実施～いざという時のために～

5月8日(金)、シェイクアウト避難訓練を実施しました。シェイクアウト避難訓練とは、2008年にアメリカで始まった「その場で約1分間、地震から身を守る3つの安全行動をとる」という新しい形の防災訓練です。

今年度に入り、4月に火災想定での避難訓練を実施しました。その後1か月、さらにはGW明けということで、防災に対する意識を高めるうえで大切な訓練となりました。子どもたちは、日常的な安全指導の成果を生かし、「落ちてこない」「移動してこない」「倒れてこない」場所に、素早く移動し避難をすることができていました。以下の点について、御家庭でも確認していただければ、効果はさらに高まります。よろしくお祈りします。

### 【シェイクアウトの基本となる「3つの安全行動」】

※地震の揺れを感じた際、とっさに以下の動作を行います。

1 DROP(まず低く!) : 姿勢を低くし、床にひざをつきます。

2 COVER(頭を守り!) : 机の下などに潜り込み、頭と首を守ります。机がない場合は腕や荷物で頭を覆います。

3 HOLD ON(動かない!) : 揺れが収まるまで、その場でじっとして待機します。